ストレッチャー 取扱説明書

Stretcher
～アルミ・ステンレスシリーズ～

保存用
保証書付き

●必ず保管しておいてください●

このたびは、松永製作所のストレッチャーをお買上いただき、
ありがとうございます。この説明書には、お客様が安全に正しくご使用していただくために
必要な注意事項や、正しい使い方が説明されています。
ご使用になる前には必ずお読みください。保証書が付いておりますので
紛失しないように大切に保管してください。

もくじ

07.07d

ご使用の前に

出荷時には検査をしていますが、ご使用まえに恐れ入りますが点検をお願いします。ストレッチャーの各部品は付いているか、また各部分の部品破損またはキズやねじれはないでしょうか、ボルト、ナットの脱落はないでしょうか、各部品の動きや機能のガタつきや不具合はないでしょうか、点検をお願いします。もし異常があれば誠に申し訳ありませんが、お買上の販売店または弊社までご連絡ください。

ストレッチャー取扱説明書対応機種

アルミ製	AL-UD-1 AL-UD-2 AL-TUD-1	AL-TUD-2 AL-UD-3 AL-TUD-3	AL-D AL-E AL-TG	AL-SUD AL-UD-MRI AL-B

ステンレス製	Aタイプ Bタイプ Dタイプ	Eタイプ Fタイプ Gタイプ

ご　注　意

●使用者または他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。表示内容を無視して、誤った取扱をした場合に生じる危険や損害の程度の説明です。

警告　この表示欄は「重傷に至る可能性が想定される」

注意　この表示欄は「傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される」

■お守りいただく内容の説明

この表示は、してはいけない「禁止」

この表示は、必ずしていただく「強制」

⚠ 警　告

⃠ 人を乗せて手押し移動のストレッチャー以外の目的に使用しないでください。

■ ストレッチャーの損傷や事故や転倒によるケガをする原因となります。製品の強度、品質については手押しの一般平坦床面使用です。また身長180cm、体重90Kg以上の人は使用しないでください。

⃠ 故障、異常のあるときは使用しないでください。

■ 故障や異常状態で使用すると事故、転倒などによるケガの原因となります。

⃠ 改造をしないでください。

■ 改造によってストレッチャーの部品の破損、脱落などで安全性が低下して事故、転倒の原因となります。

⃠ ストレッチャーに人を乗せ降ろしの時は、必ずブレーキをして固定を確認してください。

■ ストレッチャーが固定されていないと転倒、転落してケガをする原因となります。

⃠ ストレッチャーに人を乗せる場合はマットレス前後中央から等分に体重が分散するように乗せてください。

■ ストレッチャーのマットレスの片端に体重がかかるような乗せ方をして移動すると走行バランスが悪いため転倒、転落してケガをする原因となります。

⃠ サイドレール付きストレッチャーに人を乗せた時はサイドレールを左右両側とも上にした状態にして運搬移動をして下さい。

■ ストレッチャーのサイドレールを下げた状態で運搬移動すると転倒、転落してケガをする原因となります。なおサイドレールが装着されていない場合には安全ベルトを装着して転落防止をしてください。

⚠ 注　意

⃠ 階段、段差、溝、長い昇り、降り坂での使用は危険です。

■ ストレッチャーに乗っている人や介助している人がケガをする原因となります。

⃠ ストレッチャーでエレベーターを使用する場合はドアーの隙間に車輪を落とし込まないでください。

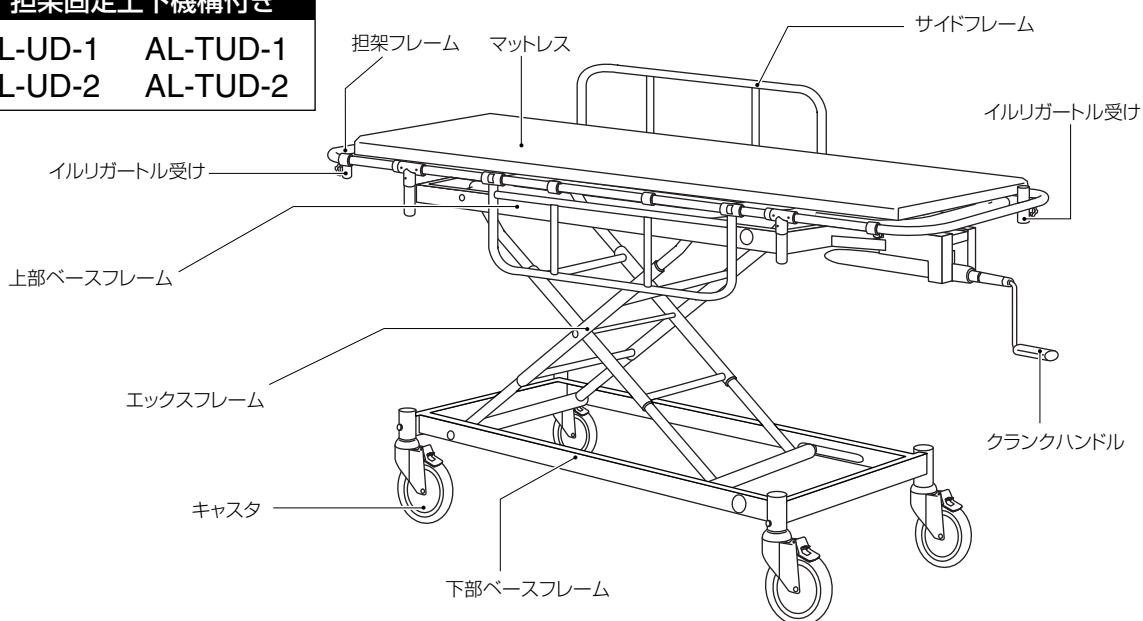
■ 落ち込んで無理に脱出しようとするとエレベーターやストレッチャーを破損して乗っている人もケガをする原因となります。介助してもらって脱出してください。

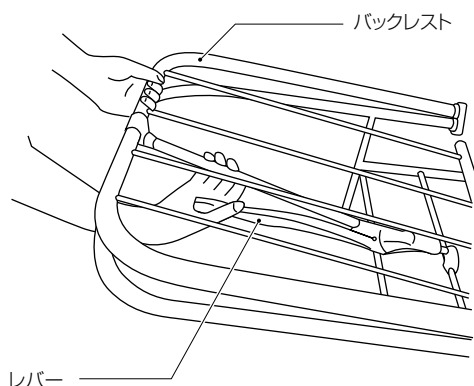
⃠ 点検、整備、清掃をしてください。（使用前点検）

■ 1.各部のボルト、ナットの緩み　2.フレーム、パイプの変形　3.ブレーキのロック　4.キャスタの回転　5.マットのキズ、破損　6.清掃と可動部分の注油　7.異常音、違和感はないか

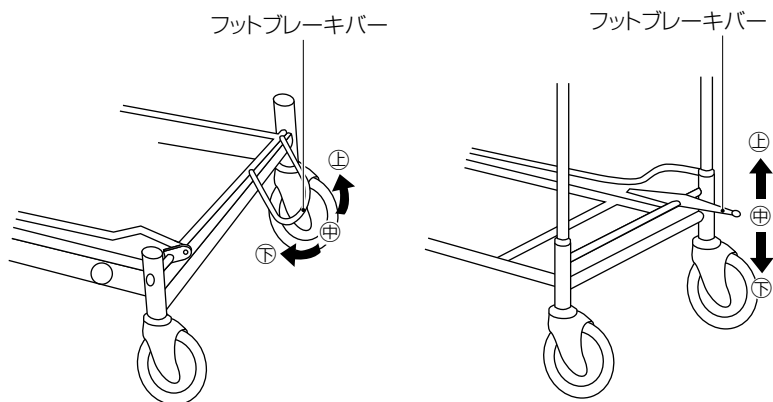
2 各部名称及び操作機能

■アルミタイプ

担架固定上下機構付き	
AL-UD-1	AL-TUD-1
AL-UD-2	AL-TUD-2

背上げ機構付き	
AL-UD-2	AL-B
AL-TUD-2	AL-T-G

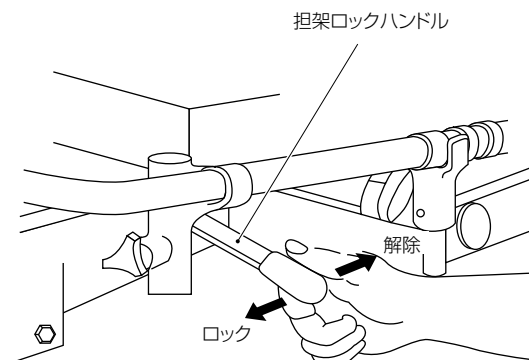
①一段目はパイプを持ち上げてください。
②2段目からはレバーを握って適度な角度（8段階）を設定してレバーをはなしてロックを確認してください。

トータルロック機構付き	
AL-TUD-1	AL-T-G
AL-TUD-2	Gタイプ
AL-TUD-3	

ブレーキバーの㊤㊥㊦の位置でそれぞれの機能ができます。

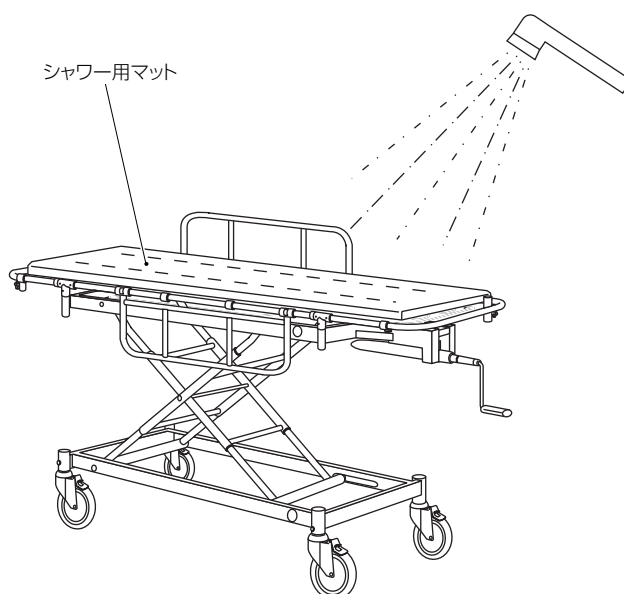
㊤･･･1輪旋回ロック
㊥･･･4輪フリー
㊦･･･4輪トータルロック

■アルミタイプ

担架取り外し機構付き

AL-UD-3　AL-TUD-3

ロックハンドルを引くと解除され担架を本体から取り外すことができます。担架を本体に合わせてロックハンドルを押すと固定されます。固定されていることを確認してください。

シャワー用

AL-SUD

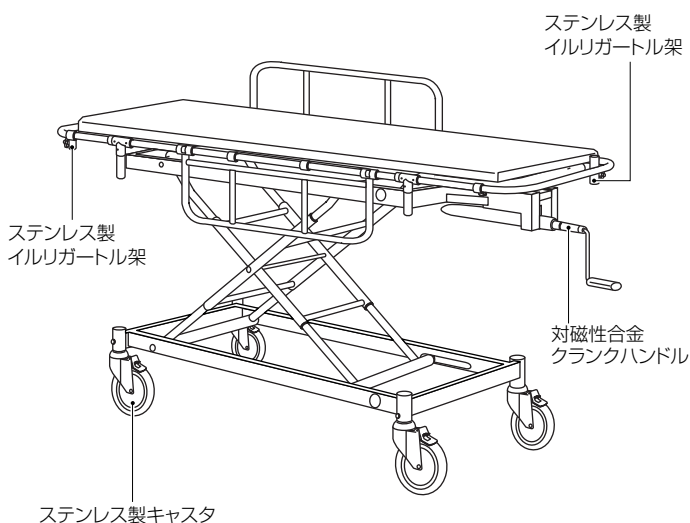
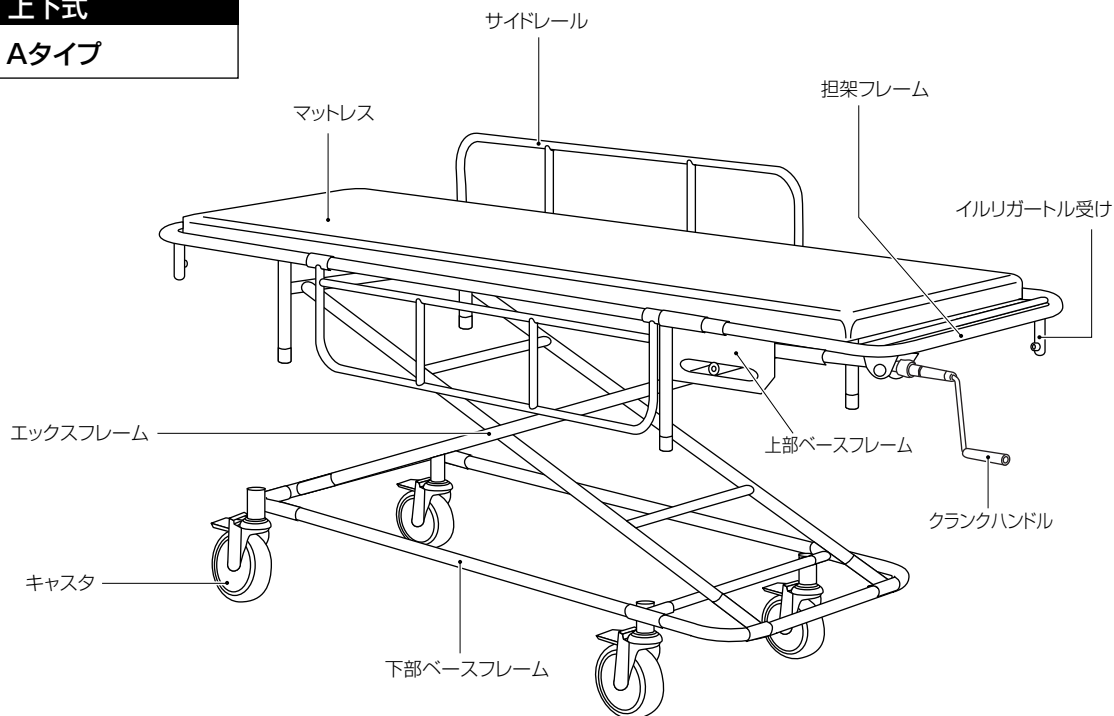
シャワー使用後は風通しの良い場所で乾燥させてください。また水滴が廊下などを濡らしますのでシャワー室内でお使いください。浴槽には入れないでください。駆動部の内部まで水が入り、故障の原因となります。

MRI用

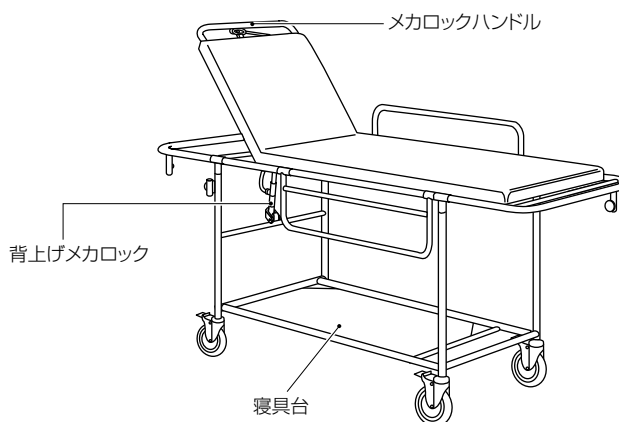
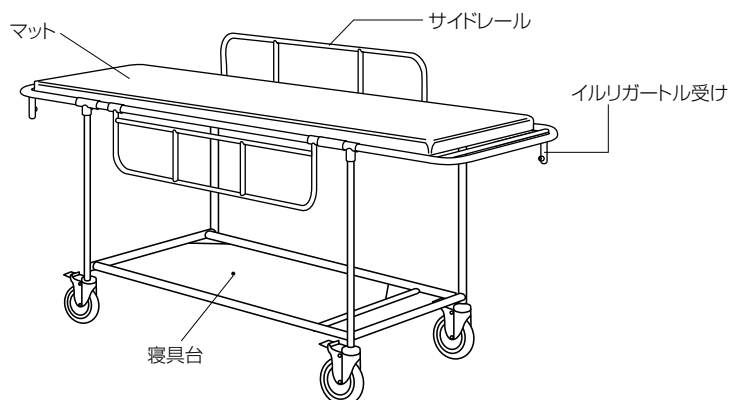
AL-UD-MRI

MRI室専用でご使用ください。その他の場所や目的外のご使用は対磁性に悪影響を及ぼす恐れがあります。

■ステンレスタイプ

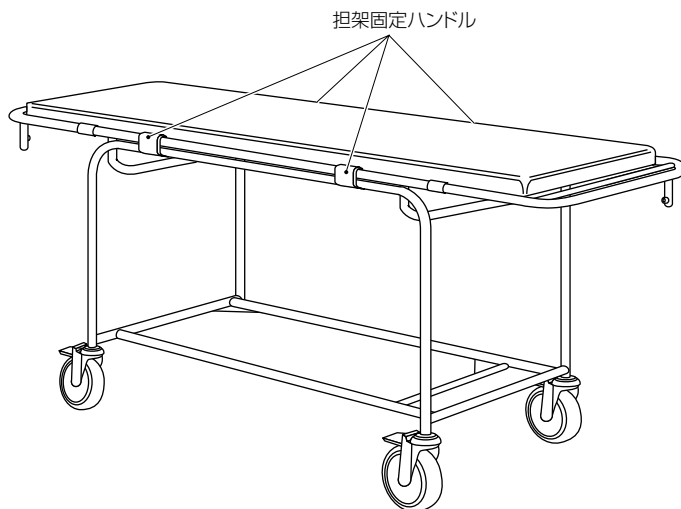
上下式
Aタイプ

サイドレール
担架フレーム
マットレス
イルリガートル受け
エックスフレーム
上部ベースフレーム
クランクハンドル
キャスタ
下部ベースフレーム

背上げ機構付き
Bタイプ　　Fタイプ

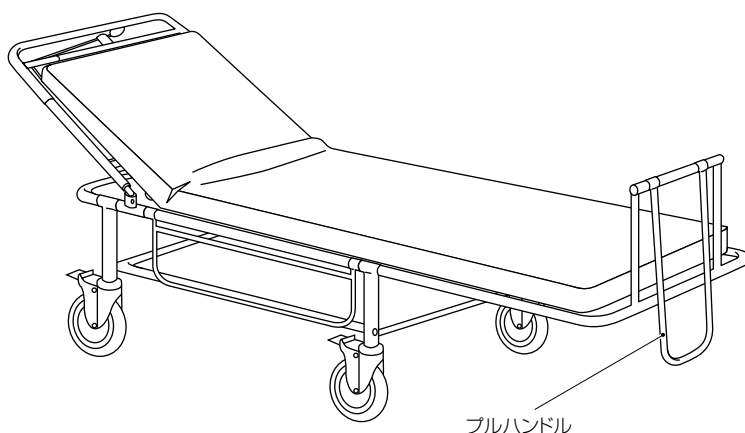
バックレストパイプを持ってメカロックハンドルを握り、適度な角度でハンドルをはなしてください。
降ろす場合はパイプを支えてハンドルを握り、ゆっくりと降ろしてください。

担架固定式
Dタイプ

■ステンレスタイプ

担架取り外し式

Eタイプ

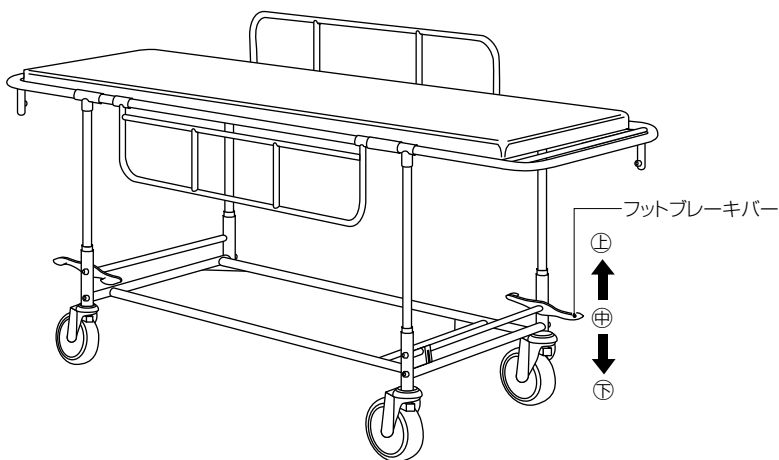
担架を取り外す場合は4カ所のマジックバンドをはずしてください。取り付けた場合は必ず4カ所のマジックバンドを緩みなく締めてください。

低床背上げ機構付き

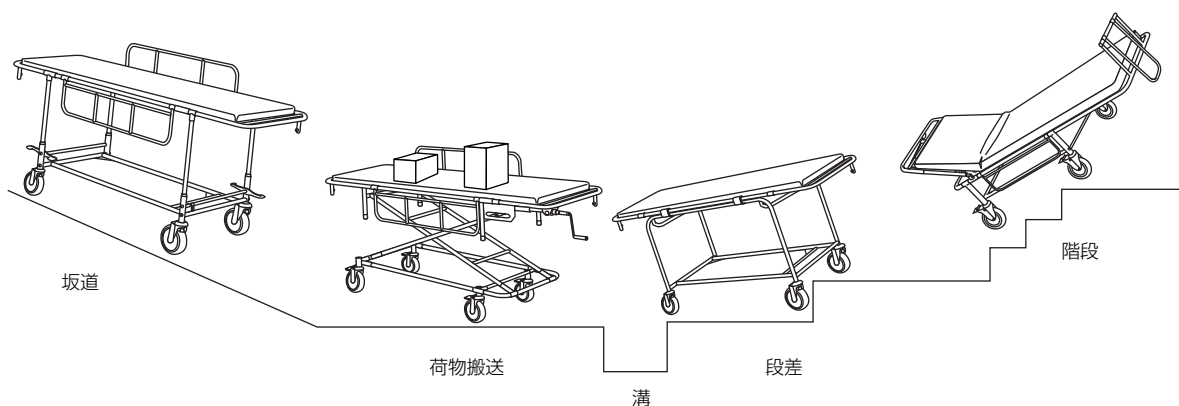
Fタイプ

プルハンドルは引き手としてお使いください。プルハンドルを持って本体を持ち上げないでください。

トータルロック機構付き

Gタイプ

ブレーキレバーの㊤㊥㊦の位置でそれぞれの機能ができます。

㊤・・・2輪旋回ロック
㊥・・・4輪フリー
㊦・・・4輪トータルロック

3 ご使用上の注意

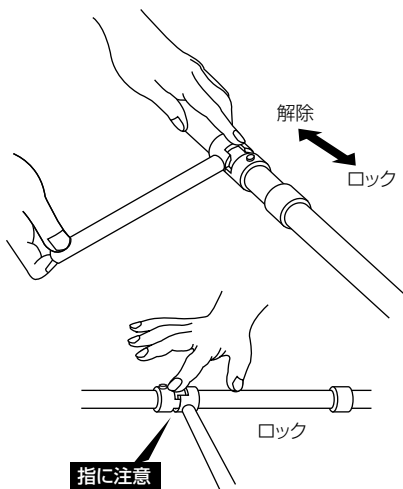
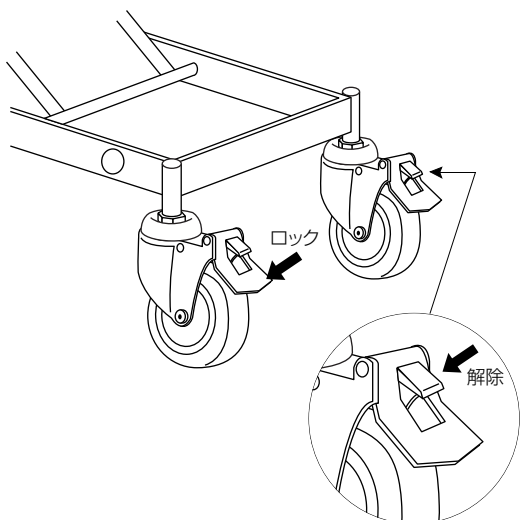
①坂道、溝、段差、階段、等また運搬車としての使用はしないでください。

⚠ 警 告

病人やケガ人の運搬を使用の目的として、その他の目的には使用しない、また病院各種施設内を使用場所とし、屋外、一般道でのご使用はしないでください。

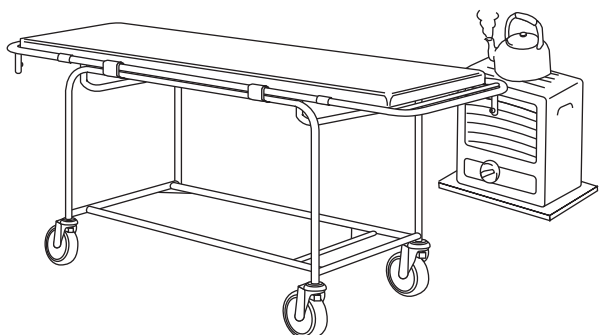
②乗り降りの時は、必ず車輪ロックを確認してください。

⚠ 注 意

キャスタのロックをして、固定されていることを確認してください。

③人を乗せたら、サイドレールのロックを確認してください。

⚠ 注 意

サイドレールを左右とも上にしてロックを確認して、指を挟まないように要注意。

④火気に近づけないでください。

⚠ 注 意

火傷、火災等防止の為、ストーブなど火気に近づけないでください。

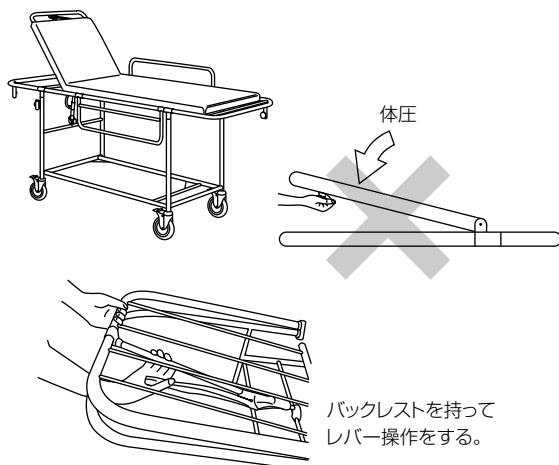
⑤入浴、シャワーには使用しないでください。
（シャワー用を除く）

⚠ 注 意

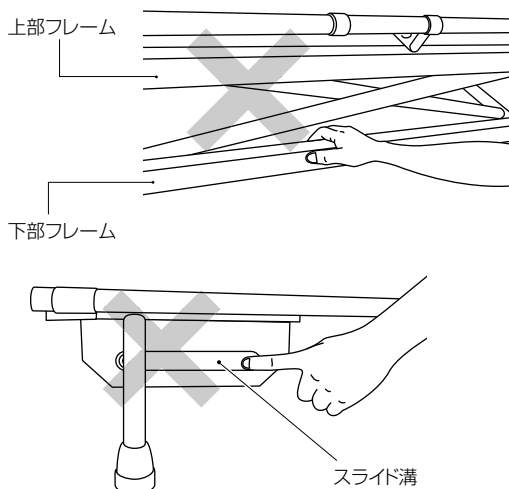
故障、破損防止の為、シャワー等で水や湯をかけないでください。（シャワー用を除く）

⑥バックレストの角度を変える場合は、右手でレバーをフリーにすると一気に体圧がかかるので、左手でパイプを支え持ち、手をパイプの間に挟まないようにしてください。

体圧

バックレストを持って
レバー操作をする。

⚠ 注 意

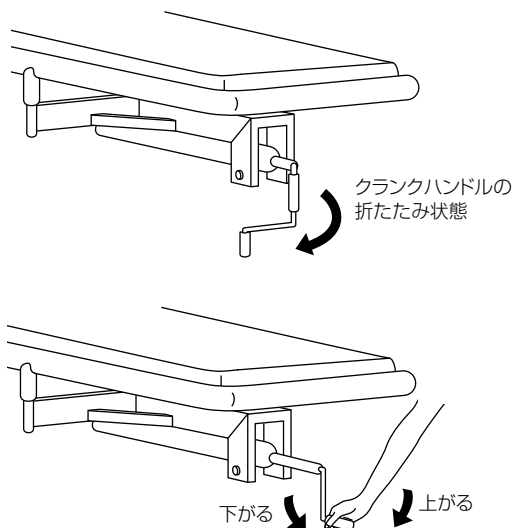
バックレストの上下の場合は体重の加圧を十分に注意し、片手でのレバー操作は手をパイプの間に挟み、危険です。

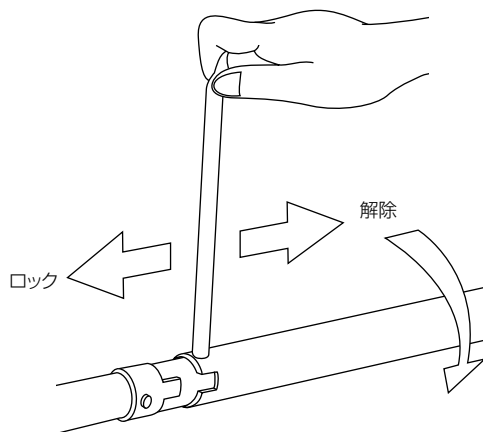
⑦上下式の場合上部フレーム、下部フレーム、エックスフレーム、スライド溝に手や足、指を入れないようにしてください。

⚠ 注 意

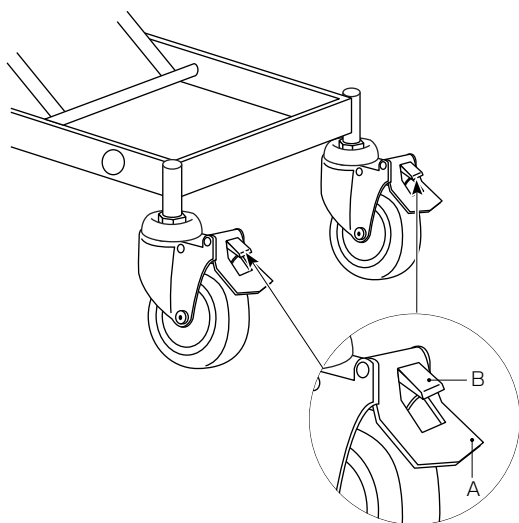
クランクハンドルを回転させる場合は、フレームとフレームの間に手、足、障害物がないか、またスライド溝に指など入れてないか確認してください。

4 ご使用方法及び操作方法

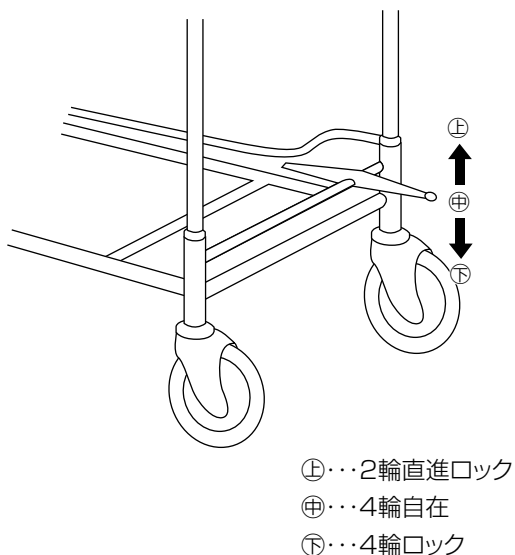
①クランクハンドルの操作

上下式の場合は、クランクハンドルを右に回すと上に、左に回すと下に、マットの高さを上下に調節してご使用ください。使用しないときは折りたたんでおいてください。

②サイドレールのロックと解除

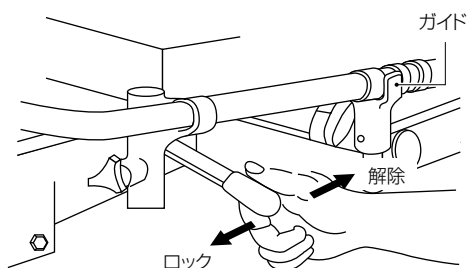
サイドレールを下げる場合には、パイプを握って ⇨ 印側に引いて凸と凹をはずして外側下に回転させ、上げる場合は下から上のほぼ中央まで回転させて凸と凹のロックを確認してください。

③車輪のロックと解除（ダブルロック）

4ケ所のキャスタ車輪にロック装置が付いています。A部分のペダルを踏むと車輪の回転と首振りの旋回がロックされます。B部分の小突起を踏むと解除されます。

④トータルロックの操作（U型、T型）

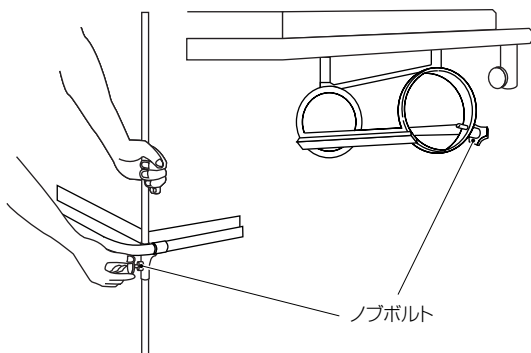
片側又は両側のブレーキペダルを上、中、下の3段階で操作してください。（図はT型）

㊤・・・2輪直進ロック
㊥・・・4輪自在
㊦・・・4輪ロック

⑤担架固定レバー（担架取り外し式）

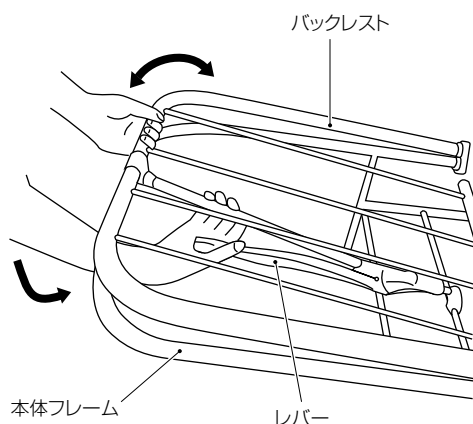
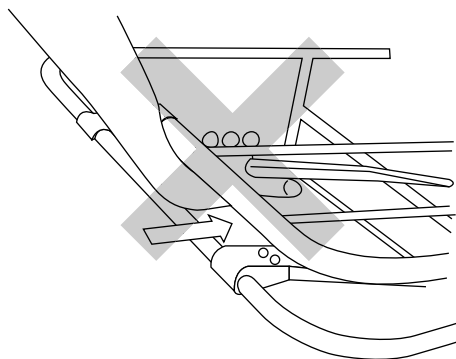
担架を取り外す場合には、本体に付いている固定レバーを引くと解除されて取り外しができます。取付けの場合は、両側のガイドの内側に担架をセットして固定レバーを押してロックを確認してください。

⚠ 注 意

担架をセットして取り付けた場合は、レバーのロックを必ずして、本体と固定されている事を確認してください。

⑦ボンベ架、イルリガートル架

ボンベは両手で支えてボンベ架の底まで差し入れてノブボルトで固定して落下しないか確認してください。ガートル棒をガートル架に差し込んで適度な高さをノブボトルで固定してください。

⑥バックレストの操作（背上げ機構付き）

バックレストレバーを握るとロックがフリーになり適度な角度を設定したらレバーを離します。8段階の角度が選べます。

（1）1段階はバックレストパイプを持ち、そのまま上方向に引き上げてください。

（2）1段階から2段階に上がった位置からはバックレストパイプを左手で持って、右手はバックレストパイプの下からレバーを操作し、また上段から下段にする場合も下2段で止めて、右手を本体フレームパイプ下からレバーを操作して、左手はパイプの間に入れないでください。

5 お手入れの方法

①ボルト、ナット、リベットの緩み、フレームのゆがみガタつきを点検のうえ、緩みがあれば、もと通り締めつけてください。
②清掃は濡れた布で泥やホコリを拭き取った後、乾いた布で拭き、仕上げに可動部分に潤滑油をかけていただくと長くご使用いただけます。

6 保　証

保証期間は1ヶ年です。（本体、付属品）次の場合は保証期間中でも有償修理となります。
（1）火災、天災による故障・損傷の場合
（2）取扱説明書に記載の使用方法、ご注意に反するお取扱によって発生した故障・損傷の場合
（3）タイヤ・シートの摩耗・破損、ブレーキ等消耗品及び各部の劣化による故障・損傷の場合
（4）無断仕様変更及び改造による故障・損傷の場合
（5）修理に要した運賃等の諸経費

7 アフターサービス

万一故障の場合は恐れ入りますが、お買上いただきました販売店または松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申し付けください。

折りたたみ式ストレッチャー　取扱説明書

コンパクトサイズストレッチャー

保管用

●ご使用前に必ずお読みください●

⚠ 警　告

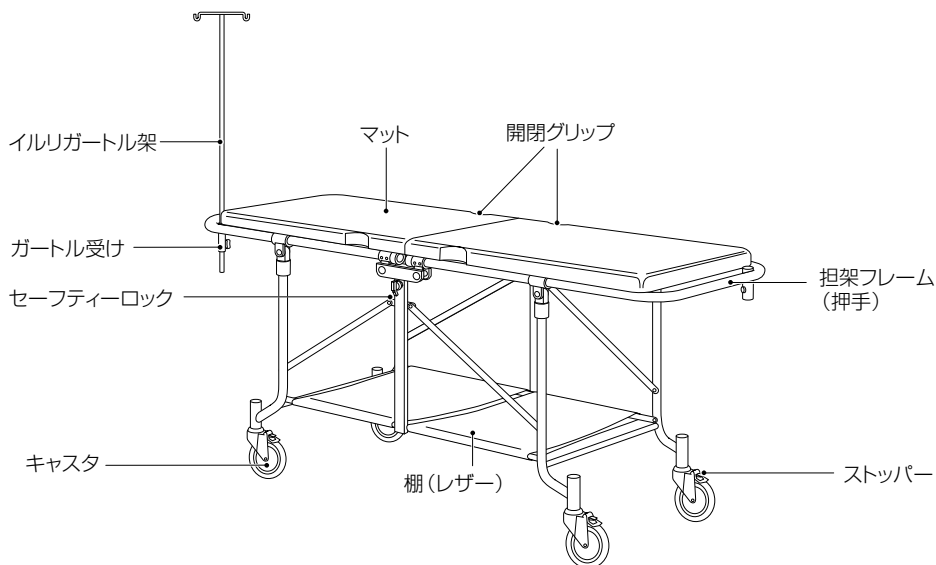
- ●　使用者または、他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、病人やケガ人の運搬を使用目的として、その他の目的には使用しないでください。また病院、特別養護老人ホームなど各種施設内の平坦な場所を使用場所とし、屋外一般道でのご使用はしないでください。
- ●　急な坂道の登り降り
- ●　段差
- ●　溝
- ●　階段の登り降り
- ●　エスカレーター

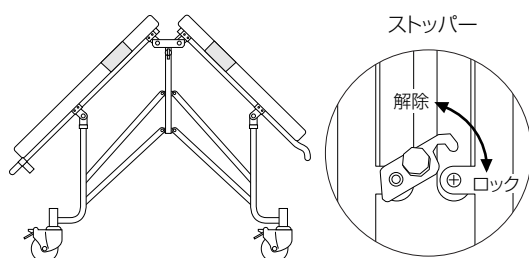
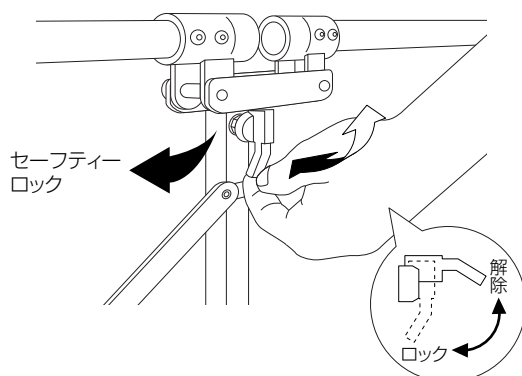
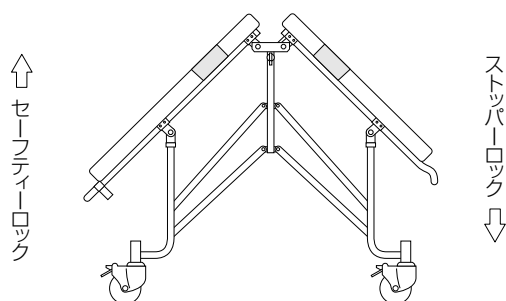
⇨ 左の場所、状況では使用しないでください。
■　転倒、転落して重症になる原因となります。

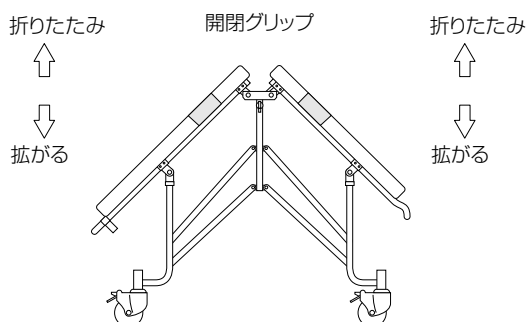
⚠ 注　意

●　故障、異常のあるときは使用しないでください。
■　転倒してケガをする原因になります。
●　エレベーターのドアーの隙間に車輪を脱輪させないでください。
■　転倒してケガや、エレベーターやストレッチャーを破損する原因になります。
●　移動の時は患者さんは寝た姿勢で使用してください。
■　腰かける･上半身が起きた姿勢で移動すると転落してケガをする原因になります。

1　各部の名称

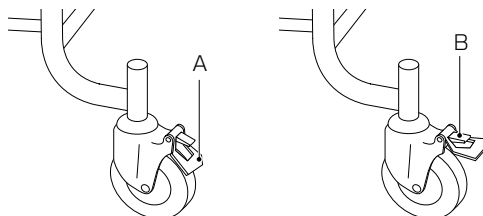
2 操作方法

①ストレッチャーの開閉方法

（1） 拡げる時はストッパーを解除し、開閉グリップを持って静かに下に押し下げてください。（キャスタがロックされている時はロックを解除してください。）

（2） ストレッチャーが拡がったら左右のセーフティーロックを下げてロックしてください。

（3） ストレッチャーの折りたたみ方法
セーフティーロックを解除し、開閉グリップを持ち上げてストッパーでロックしてください。

（キャスタのロックをしてください。）

（4） 開閉グリップの使用方法

⚠ 注 意

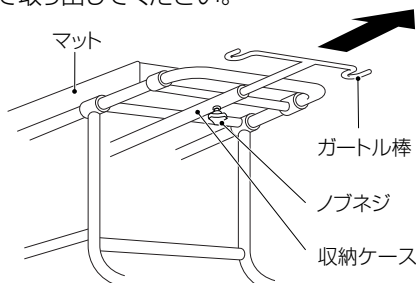
ストレッチャーの開閉時にはフレームとフレームの間に手・足・障害物がないか確認してください。手や足を挟むとケガをします。

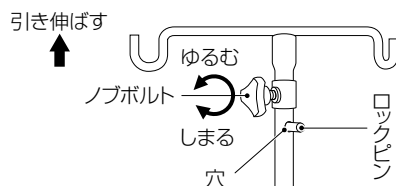
②キャスタのロックと解除

（1） 4ヶ所のキャスタ車輪にロック装置が付いています。Aのペダルを踏むと回転と施回が固定されます。Bの小突起を踏むと解除されます。

⚠ 注 意

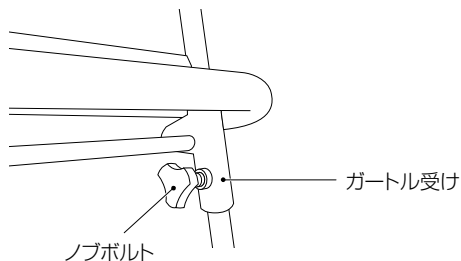
乗せ降ろしや停止時にはロックをして固定されていることを確認してください。

③イルリガートルの使用方法

（1）ガートル棒収納ケースのノブボルトを緩めて取り出してください。

使用後はケースに入れて固定してください。

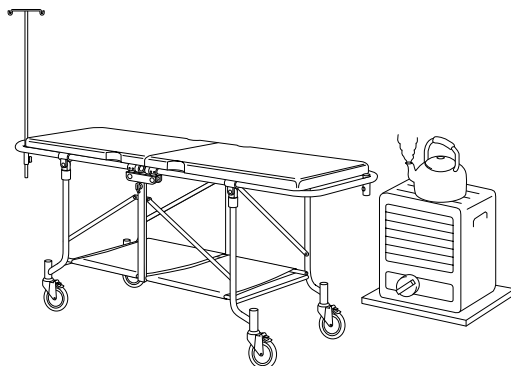
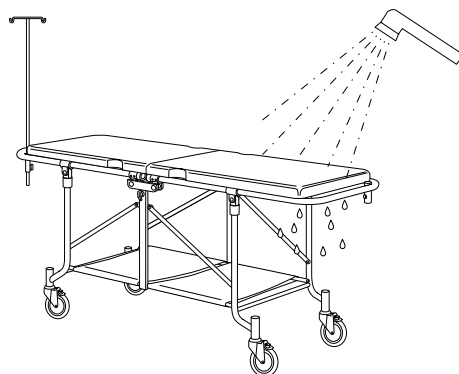
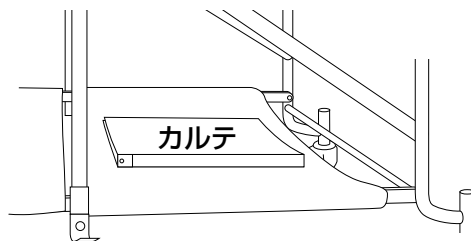
（2）ガートル棒は伸縮式です。ノブボルトを緩めて引き伸ばしロックピンを穴に合わせてからノブボルトを締めてください。

⚠ 注 意

ロックピンと穴の接合を確認。

（3）ガートル棒をガートル受けに差し込んで適当な高さの位置でノブボルトでしっかりと固定してください。

⚠ 注 意

ノブボルトが緩むと脱落して事故の原因となります。

3 ご使用上の注意

（1）火傷、火災など防止の為、ストーブなど火気に近づけないでください。

（2）故障、破損防止の為、シャワーなど水や湯をかけないでください。

（3）棚には毛布やカルテなど軽い物を載せる時にご使用ください。重いものは脱落する可能性があります。

4 お手入れの方法

（1）ボルト･ナット･リベットの緩み、フレームのゆがみ･ガタつきを点検のうえ、緩みがあれば、もと通りに締めつけてください。

（2）清掃は濡れた布でホコリなどを拭き取った後、乾いた布で拭き、仕上げに可動部分に潤滑油をかけていただくと長くご使用いただけます。

5 保　管

保管の場合は次のことにご注意ください。

（1）直射日光のあたらない場所
（2）摂氏−5度以下+50度以上の場所
（3）湿度80%以上の場所
（1）〜（3）：不適当な場所

（4）日のあたらない風通しのよい場所に保管してください。

6 保　証

保証期間は1ケ年です。（本体･付属品）次の場合は保証期間中でも有償修理となります。

（1）火災、天災による故障･損傷の場合。
（2）取扱説明書に記載の使用方法、ご注意に反するお取扱いによって発生した事故による故障･損傷の場合。
（3）タイヤ･シートの摩耗･破損、ブレーキ等消耗品及び各部の劣化による故障･損傷の場合。
（4）無断仕様変更及び改造による故障･損傷の場合。
（5）修理に要した運賃等の諸経費。

7 アフターサービス

万一故障の場合は恐れ入りますが、お買い上げいただきました販売店または松永製作所へ保証書ご持参の上、修理をお申し付けください。